問う

代表・一般質問を平成16年12月1日・2日・3日に開会した第4回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する10名の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行に当たる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。

以下、その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

鴨下　稔　議員

「足立区基本計画」について

【問】 基本構想に引き続き、足立区基本計画案がまとめられているが、この計画の特徴はどの様な点にあるのか。

計画の期間は、平成17年度から24年度までの8年間としているが、この計画を具体化するためには、どの様な対応をしていくのか伺う。

また、「足立区構造改革戦略」の計画期間は、今年度で終了となるが、今後はどうするのか伺う。

【答】 基本計画の特徴は、行政評価の仕組みを組み込むこと、経営理念として「協働」を位置づけたことである。この計画を具体化するためには、各分野ごとの基本計画を改定し、総合的に実現を図っていく。

構造改革戦略に関しては、(仮称)第2次構造改革戦略を策定する。

「協働」について

【問】 基本構想の基本理念である「協働」について、どの様な体制で取り組む予定か。

協働の相手方として町会・自治会などがあるが、どの様な協働が考えられるか伺う。

また、NPOなどボランティア団体とはどの様に「協働」を進めていくのか伺う。

【答】 すべての施策に協働の視点を取り入れていくため、全庁的な調整窓口を設け、区民事務所を中心に取り組みを強化し、「NPO活動支援センター」の機能充実を図っていく。

協働を推進するために、町会や自治会をひとつの単位とし、区の施策展開には、基本的にこの単位を意識して展開する。

また、NPOとの協働は、NPO自身の主体的な活動を支援し、交流の場の整備を図る。

「行政評価」について

【問】 行政評価を行うには、様々な資料の提出や区側の説明が必要とされるが、誰がどの様に行うのか。

また、評価制度は、予算・決算などのシステムと連動しなければ意味がないと思うが、十分な関連付けが行われているのか。

【答】 報告にあたっては、施策と事務事業を一体的に括り、政策経営部がまとめて行う。評価の結果は、施策、事務事業の改善や次の予算等に反映されてこそ意味あるものになる。17年度から施策評価を加えて実施する評価制度が、予算・決算などに適切に連動するよう図っていく。

足立区自治基本条例について

【問】 自治基本条例の施行時期はいつか。この条例によって何がどの様に変わるのか。

今回、パブリックコメントを実施したが、多くの参加が得られなかったと聞く。多くの区民から幅広く意見を聞くことが必要だが、今後どの様に進めていくのか伺う。

【答】 自治基本条例の施行期日は、基本構想・基本計画の初年度となる平成17年4月1日となる。条例の制定により、自治の基本理念、区政運営の基本原則が明確となり、区民が主体となる自治を確立し、足立らしい地域社会の創造を目指す。

パブリックコメントは24人、73件で、区民の皆様のご意見をいただいた。今後は、自治基本条例の内容をわかりやすくまとめ、周知していく。

災害対策の見直しについて

【問】 東京都区部や首都圏中核都市で大地震が起きた場合、区は、区民の生命、財産を守るための備えはできているのか。新潟県中越地震では、携帯電話などが不通となり、情報連絡体制の整備の問題や、避難先へのペット持ち込み対策、食料確保の協力締結等に課題があったと聞く。当区の場合は、ビル対策など、今後、災害対策の見直しが必要になると考えるが、どうか。

【答】 区民の生命、財産を守るためには、今後とも災害対策を見直すとともに、新たな課題への取り組みが必要と考えている。

災害時の情報連絡体制については、情報弱者に配慮した情報提供手段の確保や防災無線機器の更新に向けた調査研究に取り組んでいく。高齢者、障害者等の要援護者への支援体制の充実については緊急課題として検討を進めていく。更に、様々な課題について、関係所管と連携して、対策を検討していく。

千住関屋ポンプ所の建設について

【問】 10月の台風によって、千住地区では、地下浸水、路面冠水など多くの被害が発生した。

この解決には、千住関屋ポンプ所の早期建設しかないが、建設計画及び現在の状況を聞く。

また、完成までの間、どの様な対策をするのか伺う。

【答】 千住関屋ポンプ所については、下水道局からは財政上の理由から建設スケジュールは示せないと聞く。区としては、下水道局に対し早期整備を強く働きかけていく。現在は千住橋戸町から千住五丁目に至る旧日光街道の地下に内径3千250ミリの暫定貯留管渠が整備済みで、千住曙町から日ノ出町に至る牛田堀の地下には内径3千ミリの暫定貯留管渠が平成17年3月に完成予定である。

ホテル誘致について

【問】 北千住駅東口の開発は、現在どの様な状況か。足立区としては、この開発についてどの様に考えているのか伺う。

足立区にホテルを誘致するならば、北千住を除き魅力・採算性等から、来手が無いのが現状かと思うが、この用地を活用する方法は考えられないか。

【答】 区、JT(日本たばこ産業(株))、都市再生機構の三者で検討を進めている。JTは、敷地の一部を年内に売却するとしている。区としては、まちづくり連絡会を設置し、今後、地元の意見等を調整し、JT敷地を活用しながら道路や駅前広場等の整備を図っていく。

また、ホテル誘致は、区の重要課題であり、問題解決に向けて、JTに対し、協力をお願いしていく。

前立腺ガン検診の実施について

【問】 区民の関心が高い前立腺ガン検診を平成17年度から実施すると聞くが、具体的な実施方法や費用負担などについて決定されていれば伺う。

【答】 平成17年度実施に向けて医師会と具体的な実施方法や費用負担等について協議を始めたところである。

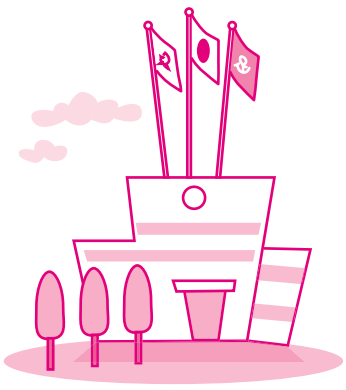
国旗・紋章旗・校旗の掲揚について

【問】 区立小・中学校屋上の国旗・紋章旗・校旗の掲揚状況を見ると、朝掲揚し夕刻降納する学校や、一年中昼も夜も24時間掲揚のままであったり、掲揚状況は様々である。

教育委員会は、この状況をどの様に認識しているのか伺う。

【答】 当区の全小・中学校では、入学式、卒業式等の式典では、学習指導要領の規定に従って、掲揚を完全に実施している。

また、平常時については、指導要領に定めはないが、教育委員会として毎日の掲揚と降納、雨天時には掲揚しないよう依頼し、これによらない場合は、年中の掲揚を徹底してきた。



普通教室にクーラーの設置を！

【問】 夏季の気温は年々上昇する一方であり、16年7月の気温は観測史上最高気温となった。家庭でのクーラー普及率は9割に近く、家庭と教室の温度格差はますます広がる傾向にある。

財政が苦しいと聞くが、設置が可能であれば教育環境が整うことになり、学力向上の一助にもなると思うが、どうか。

【答】 普通教室の冷房化は、平成18年度以降計画的に導入するよう検討していく。

しのはら　守宏　議員

マンション管理組合への町会・自治会への加入促進について

【問】 加入率の低いマンション居住世帯、特に新築されるマンションの町会・自治会の加入を促進する必要がある。マンションの管理組合へ、町会加入もしくは自治会の立ち上げを行政が積極的に働きかけることを検討すべきと思うが、どうか。

【答】 関係団体と協議の上、町会・自治会加入のパンフレットを作成していただき、転入手続き時に配付することを検討していく。

また、大規模新規集合住宅の開発事業者等には、入居者がまとまって自治組織を結成し、町会・自治会との協力に基づき、まちづくりに参加できる様に要請を検討していく。

団塊の世代の取り込みについて

【問】 足立区は人情味あふれる下町であり、コミュニティは区民の大きな財産である。その中核をなすのが町会・自治会である。その町会・自治会への加入率向上によって、地域コミュニ